

(様式1) 新規評価総括表

事業種類	地すべり対策		事業名	急傾斜地崩壊対策事業			建設部 砂防課													
	番号	市町村名		(ふりがな) 箇所名	事業概要	全体事業費 (千円)	H27年度 事業費 (千円)	完了 予定 年度	箇所評価						部意見	行政改革課意見	現地 調査	申請	採択	備考
								必要性	重要性	効率性	緊急性	計画熟度	総合評価							
1	南相木村	なかじま 中島2号	法面工L=280m	100,000	20,000	H30	A	B	A	B	A	A	保全対象に人家7戸、災害時要援護者施設、避難所が4棟ある。斜面には不安定な浮石も見られ、早期に対策を行う必要がある。	保全対象に人家、災害時要援護者施設、避難所が4棟あり、甚大な被害をもたらす恐れがあるため、必要性が認められる。	○	○	○			
2	伊那市	いなし 沢渡	法面工L=260m	200,000	15,000	H31	A	A	B	B	A	A	保全対象に人家16戸、災害時要援護施設1棟、避難所である西春近支所・公民館がある。斜面からの湧水も見られ崩壊の危険が大きいため、早期に対策を行う必要がある。	保全対象に人家、公民館が存在し、災害時要援護施設が特別警戒区域に位置していることから、必要性、重要性が認められる。	○	○	○			
3	坂城町	あみかけ 網掛2号	擁壁工L=260m	150,000	15,000	H30	A	B	A	B	B	A	保全対象に人家13戸、災害時要援護施設1棟、避難所である網掛公民館等がある。斜面は風化による浸食が進んでおり、早期に対策を行う必要がある。	勾配40度、高さ44mの急斜面で土砂災害特別警戒区域に指定されている。保全対象に人家、公民館が存在していることから、必要性が認められる。	○	○	○			
4	おおくむら 大桑村	もんぜん 門前	法面工L=200m	160,000	20,000	H30	A	B	A	B	A	A	保全対象に人家13戸、災害時要援護施設1棟がある。斜面は湧水や変状も見られているため、早期に対策を行う必要がある。	勾配42度、高さ20mの急斜面で土砂災害特別警戒区域に指定されている。保全対象に人家、県道が存在していることから、必要性が認められる。	○	○	○			
5	いけだまら 池田町	けみ 花見	擁壁工L=150m	90,000	15,000	H30	A	B	A	B	B	A	保全対象に災害時要援護施設2棟がある。。斜面は風化による浸食が進んでいる。近年は小崩壊も発生しており、早期に対策を行う必要がある。	地すべり性の崩壊が発生した箇所、今後の降雨等により斜面の拡大崩壊、土砂流出の恐れがあるため、必要性が認められる。	○	○	○			
6	ながのし 長野市	ざいけ 在家	擁壁工L=200m	100,000	10,000	H29	B	B	A	B	A	B	保全対象に人家13戸、在家公民館がある。斜面は風化による浸食が進んでおり、不安定な浮石も見られ、早期に対策を行う必要がある。	保全対象に人家、公共施設があり、斜面には転石が確認されることから、必要性は認められる。	○	○	○			
7	ながのし 長野市	にしきんさい 西三才	法面工L=420m	400,000	15,000	H30	B	B	A	B	A	B	保全対象に人家41戸がある。斜面は風化による浸食が進んでいる。近年は小崩壊も発生しており、早期に対策を行う必要がある。	保全対象に人家、公共施設がある。計画地上部には、特別養護老人ホーム、大学・短期大学、病院があり、必要性は認められる。	○	○	○			
8	いいたし 飯田市	あおき 青木	法面工L=640m	300,000	20,000	H32	B	B	B	B	A	B	保全対象に人家40戸、飯田市上水道鼎配水池がある。斜面は風化による浸食が進んでおり、早期に対策を行う必要がある。	勾配38度、高さ20mの急斜面であり、斜面は風化による浸食が振興していることから、必要性は認められる。	○	○	○			

